

資源ごみ集団回収モデル地区の実践活動が始まりました

資源ごみ集団回収モデル地区の6町内会は、合同の学習会や、それぞれの町内会による学習会を数回開催し、実践方法の協議や分別ルールの徹底を行ってきました。

6月4日、中野町内会がトップを切って実践活動を行い、11日には下門岡町内会もスタートしました。また、新町、四宮町、友楽町、緑町の4町内会は、7月からスタートします。

今後は、各町内会の自主的に決められた方法により、それぞれ実践活動を進めつつ、モデル地区の皆さんや、廃棄物減量等推進員さんとの学習会を重ね、早い時期に全町的な展開を目指します。



▲中野町内会による実践活動の様子

イエローカードの撲滅を目指して!

その2

ペットボトル



・出し方のルール!

キャップとラベルを必ずはずす。
軽く中をすすいで、水切りをする。



・よくあるルール違反!

1. 「キャップ」「ラベル」の、はずし忘れ。
2. 異物や中身が入っている物（すすいでないペットボトル）
3. ペットボトル以外のボトル
(例) ソースやドレッシングなどの調味料用のボトル
食用油のボトル、洗剤・シャンプー用のボトル。

汚れが落ちないものは「家庭用燃えるごみの日」に出してください。

・よくあるお問い合わせ



中栓は
そのまま
OKです!

- Q. 中栓がなかなか取れません。
どうしたらよいのでしょうか?
A. 無理に取る必要はありません。
そのまま出してください。

資源とごみの出し方のルールを守りましょう